交通経済論

担当者 松尾 俊彦

開講時期 半期 単 位 2

●講義の概要

(1) 交通・運輸の基本的性質とその把握、(2) 交通・運輸サービスにおける需要・供給の把握と分析、(3) 交通・運輸産業（事業者）の分析、(4) 交通・運輸政策の分析 の4テーマについてケーススタディを中心に理論的側面を織り交ぜながら講義を進める。

●講義の到達目標

交通・運輸の基本的な性質を把握し、その性質ゆえに生ずる交通市場におけるさまざまな問題について考察を行う。その中で、交通市場における今日的課題を理解するとともに、この解決策についてエビデンスに支えられた議論ができることを到達目標とする。

●講義計画

- 第1回 交通と交通サービスの特性
- 第2回 交通サービスの需要
- 第3回 交通サービスの供給
- 第4回 交通費用
- 第5回 運賃理論
- 第6回 運賃制度
- 第7回 規制政策
- 第8回 交通投資
- 第9回 外部補助と内部補助
- 第10回 交通ネットワーク
- 第11回 交通産業分析：道路貨物輸送
- 第12回 交通産業分析：鉄道輸送
- 第13回 交通産業分析：航空輸送
- 第14回 交通産業分析：海上輸送
- 第15回 総括

●成績評価基準と方法

授業に対する積極的姿勢（質問や意見などの発言）を50%、レポートを50%として評価する。

交通サービスの特徴を十分に理解し、現在の諸課題の原因がどこにあるか、またその解決策は何かについて、経済学の視点で考察ができ、他の受講生とディスカッションができることを評価する。

●テキスト又は参考文献

参考文献としてISBN978-4771003965『交通経済要論』前田義信、晃洋書房（1988）、ISBN978-4-641-18368-1『交通経済学入門』竹内健蔵、有斐閣ブックス（2008）など。

●受講上の留意点

日頃より新聞やニュース等で交通・運輸に関する報道をチェックしておくこと。討論の時間を多く持つので、積極的に参加して欲しい。